



昭和20年広島・長崎に原爆が投下されたあと
 たくさんの犠牲者を出した戦争は、日本の敗北で終わった...



戦争は西野地区にも大きな影響をあたえていた
 その一つが電気
 西野のすぐ近くまで電線が施かれていたのに
 工事は戦争で中断
 戦後も物不足が続き再開されなかった



当時のあかりはほとんどがランプ
 あんまり明るくないね
 そうだよ
 だから西野の人々は電気がつくのを待ち望んでいた



ランプは油を燃やして明りにしていた
 そのススがホヤについて暗くなってしまう



そのホヤをみがくのは手の小さい子どもの役目だったんだよ
 フーツ
 昔は子どもの仕事がいっぱいあったんだア



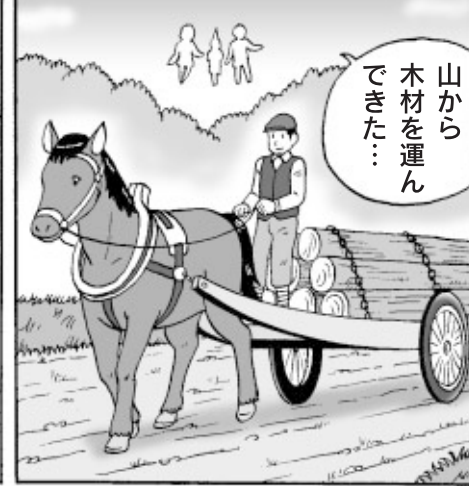
おいみんな聞いてくれ
 なんだ



電力会社の人が聞いたら自分たちで電柱を立てたら電線を施してくれるって...



それで西野に電気がつくのか
 そんな簡単な
 みんなで力を合わせて電柱を立てよう!!



山から木材を運んできた...



そうか西野の人々は造材の仕事をしてきたから



あつと
 いうまに電柱が立った...

西野に電線が施かれるのは昭和21年のこと...



それにしても西野の人々は何かあるとみんな団結するのね
 それがいい西野のいい所みたいだね!



わあ
 すごく明るい



うれしいホヤみがきをしなくていいですむ...



今日のニュースをお送りします
 おとうさん相撲の放送はまだ
 もうすぐだぞムフフフ楽しみだな



えっあの大きな箱はラジオだったんだ
 電気はね西野に豊かな生活を与えてくれることになったんだ!!
 えっあつそうなんだよね...